

杉村病院発
地域広報誌

No.4

第4号

出会い in 杉村病院

杉村病院の付属施設として病後児保育施設キンダーハウスを四月一日より開設いたしました。保育園や幼稚園に子供さんを預けながら働いておられる親御さん達は、子供さんが病気で小児科医に診てもらってもまだ熱があったり、他の子供達に病気が感染する危険性がある場合、子供さんを預かってもらえず、仕事先に無理を言って休みを取って自宅で看護しなければなりません。当院においても保育室に子供さんを預けて働いている職員達も同じ悩みを持っておりました。

入院させる程の重症ではないが、かといって三七度台の熱を持った子供を預かってくれるような病後児保育施設は、数年前から熊本市内に二か所在りましたが、二か所とも当院の職員が、子供を預けに行くには不便な場所に在り、これが、杉村病院に在れば、地の利を活かせるし、何かあった場合直ぐに小児科医が診察して処置ができます。当院から五〇mも離れていない所に、当院の女子寮が在り、その一階が長く使っていたので、この場所に病後児施設を作ろうという構想を持って一年、熊本市の子育て支援事業として認可され、開設にこぎ着けました。



杉村病院

小児科 宮野 滋 医師

病後児保育施設キンダーハウスを
開設しました

詳しくは
お電話でお尋ね下さい
お待ちしております！

水痘やおたふく風邪のような感染性の病気でも隔離室を作っておりますので、お預かりできます。熊本市に住民票のある小学校三年生まで、体温三八度以下のお子さんを午前七時三〇分から午後七時まで、月曜から土曜まで利用できます。一回の料金は二千元となっております。

熊本市の中心に位置しておりますキンダーハウスは、利用されるお子さんの数も多いと予想され、将来的には定員を増やしていきたいと考えております。予約は電話で受け付けた順になりますので、早めに電話をお願いします。



お申し込み
杉村病院病後児保育室
「キンダーハウス」
TEL.096-372-3322
FAX.096-371-0886



よろしくお願ひします！

新入職員紹介

三月二十二日以降に入られた職員の方の紹介です。

佐川 裕子さん

看護師 5病棟勤務



ブランクがありましたが、人から喜んでいただけ

だけの仕事が出来ると再び看護職に就きました。5病棟の皆さんは元気な方が多く、大変な仕事を難なくこなされているので尊敬しています。ストレス解消法は、友人とおしゃべりと韓国ドラマを見る事です。

坂田 さとみさん

看護師 6病棟勤務



以前は事務の仕事に就いていましたが、やり

がいのある仕事がしたいと思いい、母から勧められていた看護の仕事を選びました。看護は体力勝負の仕事ですが、家で飼っている3匹の猫と一緒に遊ぶことで、心身ともに癒やされています。

浦部 綾夏さん

准看護師 6病棟勤務



人の役に立つことができ、ずっと続けていける仕事という事で看護職に就きました。

看護職は人の命を預かる責任ある仕事ですので、決してミスをしたくないよう一つ一つ気をつけて業務にあたっています。これからは、患者様が安心できるような環境をつくりだせるよう看護に当たっていききたいと思います。

浅野 幸二さん

企画室勤務



企画室で、地域医療と地域福祉のサポートと行政との折衝などの業務にあたっています。休日は本を片手にのんびりと過ごすがストレス解消法です。好きな作家は柘植久慶さん。持ち前の明るさで頑張ります。

村森 恵さん

看護師 外来勤務



姉が看護師だった影響でこの仕事に就きました。自分の体調管理をきち

んとしていないと意識が散漫になり、医療事故に繋がってしまうので、健康管理には気をつけています。最近、週一回ホットヨガに通い始めたばかりです。一日も早く業務を覚えて、患者様が安心してできる環境を作れるよう頑張ります。

竹本 彰子さん

看護師 3病棟勤務



高校生の進路決定時に、祖父が病気になることがきっかけで看護師を目指しました。

看護師は体力的にきつい仕事が多いですが、人から「ありがとう」と感謝される素晴らしい職業だと思います。まだ勤務日数も浅く、様々なことを覚えるのに必死で業務に追われていきます。患者様一人一人に気配りができるよう頑張ります。

松原 未来さん

准看護師 外来勤務



主にキンダーハウス(病後児保育室)で業務にあたっています。病気の子どもはもちろんのこと保護者の方にも、常に気配りをし、臨機応変に対応できるように心がけています。大変な仕事ですが、子供が大好きなのでとても楽しいです。

植田 優希さん

准看護師 5病棟勤務



以前は別の医療分野の勉強をしていましたが、実習時に容態が急変さ

れた患者様を目の当たりにし、何もできずにいた自分が悔しくなり、看護職に就きました。少しずつでも成長していけるよう頑張ります。



お世話になっています

みのり保育園



梅雨の晴れ間の暑い日にみのり保育園に取材に行きました。保育園は、杉村病院から歩いて一分程の所にあり、職員の子どもを現在十六名見て頂いています。

昭和十五年に実相寺の保育園として創立、現園長は三代目です。

「当園は、いのちを大切に保育を基本としています。人として生きることの根幹を見つめるといふ視点で子どものかげがえのないう一瞬一瞬がいきいきとしているか？子どものいのちの叫びを聞き取ることが出来るか？を基本に《ともに生き、ともに育ちあう保育》を実践テーマとしています。」

と園長先生のお言葉。園庭の大きなブランターの中に、ナス、ミニトマト、ピーマンなどの夏野菜が生き生きと育っていました。風に倒れないように、日差しが強すぎないように、支柱を立て、ネットです。

命を大切に、という先生方や子どもたちの願いがこんなところからも伝わってきました。





外来でーす

スタッフ紹介 行ってみたい所

《病院の顔ともいえる
外来：》

病气や怪我で受診されるお子様から御高齢の方、また、小児科から整形外科までと、多種多様な方々と病院において最初に接させて頂くのが私たち外来の業務です。普段より笑顔をもっとに、少しでも患者様に安心して診察・治療を受けて頂けるよう、外来スタッフ皆で取り組んでいます。



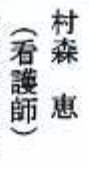
「地域の方々に信頼され親しまれる明るい病院作りを目指します」これが私たちの願いです。

四月一日より病後児施設「キンダーハウス」が新たに開設されたことも踏まえて、より一層、地域に根差した医療が御提供できるよう頑張っております。



外来看護師長
小仲 慎一郎 (看護師)

娘が五歳の時に家族旅行で行った東京デイズニerlandにもう一度行きたいと思えます。大人ながらとつても楽しむことが出来ました。早く行きたいな。



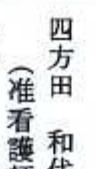
村森 恵 (看護師)

北海道でカニを食べて、京都で観光。嬉野温泉で温泉と料理を満喫したいです。



高沢 照子 (看護師)

のんびりと東北の方へ。各駅停車：列車の旅がいいですネ！（朝市をいろいろみたくいですネ！）



四方田 和代 (看護師)

ゆっくりなったら京都か金沢方面へ旅行したい。京都の寺院、枝垂桜もいいな。温泉巡りもいいな。



高橋 寿美子 (看護師)

二十年前に初めて海外旅行へ。香港・マカオに行きました。丘から見下ろす百万ドルの夜景をもう一度見たいです。



唐田 美佐子 (看護師)

京都に一度行ってみたい。春は桜、秋は紅葉と抹茶を飲み、美味しい料理を食べたい。北海道でカニも食べたいな。



塚本 美和子 (看護師)

沖縄。青い海、青い空の下のんびりとすごしたいです。今まで、二回行ったんですが、全くあきない所が、いいですね。行きたばい、又新しい発見ができます。



桑野 絹代 (看護師)

ゆっくり時間が取れたら夏は沖縄や与論島、石垣島など海のきれいな島に。冬は温泉巡りをして、美味しい料理を食べて、身体を癒しに行きたいです。



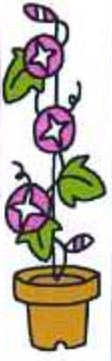
松原 未来 (看護師)

ニューカレドニア。海がキレイだから。ダイビングしたいです。



石本 朋巳 (看護師)

家族で五島に行き、温泉に入り、自然を満喫し、ゆっくりとした時間を過ごしたいです。



家庭の手洗いと食中毒予防

食中毒を予防する家庭手洗いのポイント

家庭における食中毒の予防は、食中毒原因菌が付着・増殖する可能性の高い調理時を第一に考える必要があります。そして、手を介した食中毒原因菌の二次汚染を防ぐのが手洗いです。

この二次汚染を完全に防ぐためには、石けんを使用し、ていねいにまんべんなく手洗いするのが理想ですが（目安は三〇秒程度の泡立てと十分なすすぎ）、手洗い実態や手洗いの効果実験の結果をふまえると、家庭の実用的な手洗い方法のポイントが、次のようにまとめることができます。

【調理を始める前だけでなく、調理の最中もこまめに手を洗う】
調理前だけでなく、加熱前の肉、魚介類、卵、洗浄前の野菜等に触れた後には

登山部便り

今年一月二十二日に雪の俵山へ。すごい登り坂で足がガクガク。でも、真つ白な山に霧がかかって幻想的でした。四月三十日には佐賀県の黒髪山へ。温泉に入ってから帰ってきました。帰りのバスの中で飲んだビールが美味しかったです。次は皆さんも一緒に如何ですか！





まちの名医紹介 第四回

医療法人社団イチイ会 小沢医院理事長 小沢 清治 先生

MRIなど高度医療設備を備えながら、地元のホテルドクターとしても、しっかり支持を得ていらつしやる小沢清治先生に今日はインタビュー致しました。

Q 先生から当院へ紹介入院になった患者様から「小沢先生はとても私の事を考えて下さっている」よく診て貰っている。又小沢医院から持ってこられた薬を説明すると「小沢先生が出して下さった薬だから悪い薬のはずがない」等々患者様方の信頼感を感じる事が多くあります。先生がいつも心がけていらつしやる事がありましたら、お聞かせいただけませんか？

私は飴屋の息子で父がひとつひとつに心を込めて仕事をしていたのを見て育ちました。今、一人一人の患者様に一生懸命、という気持ちからは父から受け継いだと思っています。

Q 杉村病院の理事長も三代遡ると新町で「えびす堂」という菓子問屋でした。三十年くらい前まで羊羹など作っていたようですが…

その羊羹の材料の水飴を運んでいたのが私の父です。「えびす堂」さんの話は父からよく聞いていました。

Q へえ、びっくりしました。昔から御縁があったんですね。そういえば、初代の理事長も商人の息子で、その気さくな人柄で患者様方から人気があったようですね。

ウマがあつたのでしよう。前理事長からは可愛がつてもらいました。お酒を飲みに行つてもらつての失敗談もありますよ。(笑)



こちらに開業して十七年になります。一生懸命に手を抜かずにつめていますが相手がおちを信頼して下さらないと相手に

伝わらないものもあります。十七年という歳月が代々やつていらつしやる病院と比べると基盤が弱いと感じることもあります。

…とてもお忙しい、一人一人の患者様に一生懸命とおつしやる小沢先生、Q ところで、お忙しい先生のストレス解消法を教えてくださいませんか？

院内に三十名ほどの職員がいます。一緒にミニバレーボール、ウォーキング、日帰りのドライブなどを楽しんでいきます。

Q 仕事も、遊びもいつも職員と一緒にですか？



はい、ひとりでストレス解消ということはあまりないですね。

側でお仕事中の看護師さんに「楽しんで職場ですね」と話し掛けたら、

穏やかな笑顔の小沢先生とキビキビと動かれる看護師さんたちとの一体感がとても印象的でした。



ヘリコバクター・ピロリ菌と消化管疾患



回答者 杉村病院 外科消化器科 藤田 博 医師

ここ数年、潰瘍とヘリコバクター・ピロリ菌について、たびたび報道されるようになりました。実際、ピロリ菌は、他にもほとんどの上部消化管疾患と関連しているようです。

ピロリ菌とは、胃の粘膜に侵入し増殖するらせん状の細菌です。日本人の約50%が感染していると推測されています。経口感染し、夫婦間、母子間での家族内感染も認められています。

感染しても、ほとんどの人は無症状ですが、一部の人に消化管疾患の症状が出現します。有名な疾患には、胃潰瘍・十二指腸潰瘍患者さんの80%以上に感染が認められています。さらに、胃リンパ腫、慢性萎縮性胃炎の患者さんにも多く、胃癌発生の関連性も証明されています。

そこで、このピロリ菌を除菌すると、胃潰瘍・十二指腸潰瘍が治癒し再発も抑制されることが確認されています。胃リンパ腫(MALTリンパ腫)では60%近くが手術なしに治療できています。胃癌の発症を抑制できる可能性も示唆されています。

また、検査で異常がないのに腹痛や腹部不快感を訴えるNUDという病気や、逆流性食道炎についても、ピロリ菌を除菌することで、症状改善がみられるケースがあり



ます。ピロリ菌の除菌治療は「胃酸の分泌を抑える薬」と「種類の「抗生物質」の合計三剤を同時に一日二回、七日間服用するだけです。

以上のようにピロリ菌は上部消化管疾患に深く関わっていますので、腹痛などでお悩みの方は、一度、ピロリ菌に感染しているかどうか検査してみることをお勧めします。検査は、内視鏡検査・血液検査・呼吸検査などで容易にできます。詳しくは、外来までお尋ね下さい。

編集後記

今回の第四号から編集を引き継ぐことになりました。取り組むに当たって、杉村病院の明るさや親しみやすさが感じられるこれまでだけの紙面の雰囲気や編集スタイルを、出来るだけ損なわないよう心がけました。

第四号では社会の変化に機敏に対応した病後時保育室の開設が大変印象に残りました。この取り組みは、社会問題となっている少子化の流れに歯止めをかける事に繋がると期待しています。この様な病後者の為の一次的な施設がジャンルを問わず広がっていくように願っています。皆様はどのような感想をもたれましたか？



伊藤 裕子